



Sun StorEdge™ D2 アレイ ご使用にあたって

Sun Microsystems, Inc.
4150 Network Circle
Santa Clara, CA 95054
U.S.A.

Part No. 816-4110-12
2003 年 3 月, Revision A

コメントの宛先: docfeedback@sun.com

Copyright 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします)は、本書に記述されている製品に採用されている技術に関する知的所有権を有しています。これら知的所有権には、<http://www.sun.com/patents>に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付随する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人 日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun, Sun Microsystems, docs.sun.com, Sun StorEdge, Ultra, Netra, Sun Blade, Sun VTS, Solstice DiskSuite, Sun Enterprise, Sun Fire は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サン・ロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPENLOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインターフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

Use, duplication, or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions set forth in the Sun Microsystems, Inc. license agreements and as provided in DFARS 227.7202-1(a) and 227.7202-3(a) (1995), DFARS 252.227-7013(c)(1)(ii) (Oct. 1998), FAR 12.212(a) (1995), FAR 52.227-19, or FAR 52.227-14 (ALT III), as applicable.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植のある可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典:	Sun StorEdge D2 Array Release Notes Part No: 816-1718-13 Revision A
-----	---



目次

1. Sun StorEdge D2 アレイのご使用にあたって 1
 - 今回のバージョンの新しい機能 2
 - システムの要件 2
 - サポートされる構成 2
 - サポートされるプラットフォームおよび接続方法 3
 - サポートされるディスクドライブ 4
 - サポートされる搭載用オプション 4
 - サポートされるケーブル 5
 - 起動に関する要件 5
 - サポートされるソフトウェアとパッチの要件 6
 - ▼ Solaris 推奨パッチクラスタをダウンロードしてインストールする 7
 - ▼ Sun Storage Automated Diagnostic Environment 2.1 ソフトウェアをダウンロードしてインストールする 8
 - ▼ その他のパッチをダウンロードしてインストールする 10
 - 既知の問題 11
 - マニュアルでのサブシステム LED の説明に誤りがある
バグ ID : 4689770 11
 - PDF ファイルの誤り 11
 - ▼ 修正されたマニュアルをダウンロードする 11
 - ESM の HVD の記号は LVD の記号の誤り
バグ ID : 4689770 12

SCSI バスの最大長の説明 12

probe-scsi-all でターゲット F に 4 つのデバイスが表示される
バグ ID : 4528044 13

保守情報 13

Sun StorEdge D2 アレイのご使用にあたって

このマニュアルでは、Sun StorEdge™ D2 アレイの設置や操作に関する要件や未解決の問題について説明します。このマニュアルは、『Sun StorEdge D2 アレイ設置・操作・保守マニュアル』(Part No. 816-4108) および『Sun StorEdge D2 アレイキャビネット設置マニュアル』(Part No. 816-4109) を補完するものです。

このマニュアルのほかに、Sun StorEdge D2 アレイに関連するハードウェアおよびソフトウェア製品のリリースノートおよび README ファイルも参照してください。たとえば、アレイが Sun StorEdge PCI Dual Ultra3 SCSI ホストアダプタに接続されている場合は、このホストアダプタのリリースノートを参照して、ホストアダプタのドライバおよびパッチのダウンロード方法やその他の重要な情報を確認してください。

このマニュアルは、次の節で構成されます。

- 2 ページの「今回のバージョンの新しい機能」
- 2 ページの「システムの要件」
- 6 ページの「サポートされるソフトウェアとパッチの要件」
- 11 ページの「既知の問題」
- 13 ページの「保守情報」

今回のバージョンの新しい機能

Sun StorEdge D2 アレイは、このマニュアルの初版がリリースされた時点から変更されていません。今回のリリースノートの更新では、前回の更新と同様、サポートされるコンポーネントが追加されました。今回のリリースノートの変更点は、次のとおりです。

- サポートされるプラットフォームの追加 : Sun Blade™ 100/150 ワークステーション、Netra™ 20/120 サーバー、Netra t 1120/t 1125/t 1400/t 1405 サーバー
- サポートされるホストアダプタの追加 : Sun™ Dual Fast Ethernet + Dual SCSI PCI ホストアダプタ
- 各プラットフォームでサポートされる接続方法を示す表
これらの3つの変更点については、3ページの「サポートされるプラットフォームおよび接続方法」を参照してください。
- 73G バイトディスクドライブ
詳細は、4ページの「サポートされるディスクドライブ」を参照してください。
- 今回追加されたホストアダプタを介した起動についての追加情報
詳細は、5ページの「起動に関する要件」を参照してください。

システムの要件

この節で示す、サポートされるソフトウェアおよびハードウェアは、Sun StorEdge D2 アレイとのテストによって、その動作が保証されています。

サポートされる構成

Sun StorEdge D2 アレイには、1つまたは2つの環境保守モジュール (ESM) を構成できます。ESM は格納装置の状態を監視します。ESM が1つの場合、アレイは単一バス構成になります。ESM が2つの場合、アレイはデュアルバス構成になります。

サポートされるプラットフォームおよび接続方法

Sun StorEdge D2 アレイは、次のいずれかの方法でホストと接続できます。

- ホストのボード上の SCSI ポート (40M バイト/秒) を使用
- ホストに取り付けられている、次のいずれかを使用
 - Sun Dual Fast Ethernet + Dual SCSI PCI ホストアダプタ (80M バイト/秒) 2222A
 - Sun PCI Dual Ultra3 SCSI ホストアダプタ (160M バイト/秒) 6758A

表 1 に、サポートされる各システムとその接続方法を示します。

表 1 サポートされるサーバーとその接続方法

システム	6758A アダプタ	2222A アダプタ	ボード上の SCSI ポート
Sun Fire™ 280R サーバー	可	可	可
Sun Fire V480 サーバー	可	可	不可
Sun Fire V880 サーバー	可	可	不可
Sun Enterprise™ 220R サーバー	可	可	可
Sun Enterprise 420R サーバー	可	可	可
Sun Enterprise 250 サーバー	可	可	可
Sun Enterprise 450 サーバー	可	可	可
Netra 120 サーバー	可	可	可
Netra 20 サーバー	可	可	可
Netra t 1120 サーバー	可	可	可
Netra t 1125 サーバー	可	可	可
Netra t 1400 サーバー	可	可	可
Netra t 1405 サーバー	可	可	可
Sun Blade 1000 ワークステーション	不可	可	不可
Sun Blade 150 ワークステーション	不可	可	不可
Sun Blade 1000 ワークステーション	不可	可	可
Sun Blade 2000 ワークステーション	不可	可	可
Ultra™ 60 および 80 ワークステーション	可	可	可

サポートされるディスクドライブ

表 2 に、サポートされるディスクドライブとそのパーツ番号を示します。

表 2 サポートされるディスクドライブ

容量	パーツ番号
18Gバイト、10000 RPM	X5248A
36Gバイト、10000 RPM	X5250A
73Gバイト、10000 RPM	X5263A

サポートされる搭載用オプション

表 3 に、Sun StorEdge D2 アレイでサポートされる搭載用オプションを示します。

表 3 サポートされる搭載用オプション

タワー型スタンドキット	X9606A
Sun StorEdge 72 インチ拡張ラック (アレイごとに、次のラックマウントキットが必要)	SG-XARY030A
汎用のラックマウントキット	X9653B
72 インチの Sun StorEdge 拡張キャビネットの正面ドアキット	X9818A

サポートされるケーブル

表 4 に、サポートされるケーブルを示します。ESM の注文 1 つにつき、4 m の VHDCI/VHDCI ケーブル 1 本が付属します。ケーブルを注文する場合は、表 4 の販売パーツ番号を使用します。

注 – すでに購入したケーブルが手元にある場合は、ケーブルに印字されている製造パーツ番号と表 4 に示された製造パーツ番号を比較して、そのケーブルがサポートされているかどうかを確認してください。

表 4 サポートされるケーブル

接続方法	ケーブルの種類および長さ	販売パーツ番号	製造パーツ番号
Sun StorEdge PCI Dual Ultra3 SCSI ホストアダプタ	VHDCI/VHDCI 0.8 m	X1136A	530-2982-01
Sun Dual Fast Ethernet + Dual SCSI PCI ホストアダプタ	VHDCI/VHDCI 1.2 m	X1137A	530-2983-01
	VHDCI/VHDCI 2 m	X1138A	530-2538-01
	VHDCI/VHDCI 4 m	X3830B	530-2984-01
	VHDCI/VHDCI 10 m	X3831B	530-2985-01
ボード上の SCSI ポート	HD-68/VHDCI 2 m	X3832A	530-2744-01

注 – サポートされるケーブルの最大長は、12 ページの「SCSI バスの最大長の説明」で説明します。

起動に関する要件

Sun StorEdge PCI Dual Ultra3 SCSI ホストアダプタを介してホストを起動する場合は、『Sun StorEdge PCI Dual Ultra3 SCSI Host Adapter 設置マニュアル』の第 2 章「ホストアダプタを介したホストの起動」の手順に従ってください。

ホストに組み込まれている SCSI コネクタを介してホストを起動する場合は、特別な手順は必要ありません。

Solaris™ 8 リリース 2/02 以降のオペレーティング環境が動作しているホストを、Sun Dual Fast Ethernet + Dual SCSI PCI ホストアダプタを介して起動する場合は、特別な手順は必要ありません。ホストで Solaris 8 リリース 10/01 のオペレーション

グ環境が動作している場合は、10 ページの「その他のパッチをダウンロードしてインストールする」の手順に従って、パッチ ID 109885-08 以降をインストールする必要があります。

サポートされるソフトウェアとパッチの要件

表 5 に、サポートされるソフトウェアとパッチの要件を示します。また、パッチのダウンロード手順についての参照先も示します。

表 5 サポートされるソフトウェアおよびパッチ要件の要件とそのダウンロード手順

サポートされるソフトウェア	必要なソフトウェアとパッチ	ソフトウェアとパッチのダウンロード手順
Solaris 8 および Solaris 9 オペレーティング環境	Solaris 推奨パッチクラスタ	7 ページの「Solaris 推奨パッチクラスタをダウンロードしてインストールする」
診断レポート用の Sun Storage Automated Diagnostic Environment 2.1	必要なソフトウェアおよびパッチについては、『Storage Automated Diagnostic Environment Release Notes』を参照	8 ページの「Sun Storage Automated Diagnostic Environment 2.1 ソフトウェアをダウンロードしてインストールする」
SunVTS™ 4.5 以上の診断ソフトウェア ¹	SunVTS 4.5 ソフトウェアのパッチ ID 番号 112250-01 以降 (4.5 以降の SunVTS ソフトウェアでは、パッチは必要ありません。)	10 ページの「その他のパッチをダウンロードしてインストールする」
VERITAS Volume Manager 3.2 ソフトウェア	マニュアルを参照	別途購入
Solstice DiskSuite™ 4.2.1 ソフトウェア	マニュアルを参照	別途購入

1. SunVTS 4.5 は、Solaris 8 オペレーティング環境の 10/01 Update でリリースされています。

注 – Sun StorEdge D2 アレイに対応する `sunvts encstest` コマンドをサポートしているのは、SunVTS 4.5 だけです。ただし、古いバージョンの SunVTS ソフトウェアを実行している場合でも、サブシステム LED を視認できれば同じ情報が得られます。

注 – `sunvts disktest` コマンドは、SunVTS ソフトウェアのどのバージョンでも、Sun StorEdge D2 アレイのディスクの検査に使用できます。

▼ Solaris 推奨パッチクラスタをダウンロードしてインストールする

適切なバージョンの Solaris 推奨パッチクラスタは、必ずインストールする必要があります。

1. ホストにログインして、アレイに接続します。
2. www.sun.com/sunsolve にアクセスします。
3. 「SunSolve Patch Contents」で、「Patch Portal」をクリックします。
4. 「Downloads」で、「Recommended and Security Patches」をクリックします。
5. ソフトウェアライセンス使用許諾契約書を読み、「Agree」ボタンをクリックします。
6. 「Recommended & Security Patch Clusters for Solaris」表の「OS」列で「Solaris 8」または「Solaris 9」のいずれかを選択して、「View Readme」をクリックします。
7. ブラウザのウィンドウで「Readme」ファイルを印刷または保存します。
8. ブラウザの「戻る」アイコンをクリックして、前のページに戻ります。
9. 「Recommended & Security Patch Clusters for Solaris」表の「Solaris 8」または「Solaris 9」で始まる行で、「HTTP」または「FTP」のいずれかをクリックします。
10. 保存のダイアログボックスで、パッチクラスタの保存先ディレクトリを入力し、「OK」をクリックします。
11. 「Readme」ファイルの「INSTALLATION INSTRUCTIONS」の節に記載されている手順に従って、パッチをインストールします。

▼ Sun Storage Automated Diagnostic Environment 2.1 ソフトウェアをダウンロードしてインストールする

Sun Storage Automated Diagnostic Environment 2.1 ソフトウェアのグラフィカルユーザーインターフェースを使用して、サンの記憶装置を監視および診断することができます。エージェントを使用すると、Sun StorEdge D2 アレイのデータの収集や状態の分析が可能になります。Storage Automated Diagnostic Environment 2.1 は、オプションとして使用できます。

1. ホストにログインして、アレイに接続します。
2. www.sun.com/software/download にアクセスします。
3. 中央の列の一番下にある「Browse All Products」の「View All」をクリックします。
4. 「ALL PRODUCTS LIST」で、「Storage Automated Diagnostic Environment 2.1」をクリックします。
5. まだユーザー登録をしていない場合は、「Register」ボタンをクリックして登録フォームに記入します。記入したら、もう一度「Register」ボタンをクリックします。
6. 「Username」および「Password」を入力し、「Login」をクリックします。
7. 「Legal/License Agreement」ページの使用許諾契約書を読んで、「Accept」ボタンをクリックしてから「Continue」ボタンをクリックします。
8. ソフトウェアとマニュアルをダウンロードします。
 - a. 次の名前をクリックします。
 - パッケージ (SUNWstade2.1.05.003.tar.Z、10.80M バイト)
 - Sun Storage Automated Diagnostic Environment 2.1 (マルチリンガル版) (StorADE_2_1_110n_sw.zip、11.99M バイト)
 - マニュアルパッケージ (マルチリンガル版)(StorADE_2_1_110n_docs.zip、10.67M バイト)
 - ユーザーマニュアル (UserGuide.pdf、2.11M バイト)
 - リリースノート (ReleaseNotes、86.29K バイト)
 - b. 保存のダイアログボックスでファイルの保存先ディレクトリを指定し、「OK」をクリックします。

9. スーパーユーザーになります。

```
% su  
Password: password  
#
```

10. ダウンロードしたソフトウェアの保存先ディレクトリに移動し、`uncompress(1M)` および `tar(1M)` コマンドを使用して各ファイルを圧縮解除および展開します。

```
# cd download-directory  
# uncompress SUNWstade.tar.Z; tar xvf SUNWstade.tar
```

11. `SUNWstade` ディレクトリより上のダウンロード先ディレクトリにいる状態のまま、`pkgadd(1M)` コマンドを使用して `SUNWstade` パッケージをインストールします。

注 – このソフトウェアを動作させるには、`SUNWstade` パッケージを `/opt` ディレクトリにインストールまたはリンクする必要があります。

```
# pkgadd -d .
```

12. 「Readme」ファイルを参照して、インストールする必要がある必須ソフトウェアおよびパッチに関する重要な情報を確認します。ソフトウェアの構成方法については、『Sun Storage Automated Diagnostic Environment User's Guide』を参照します。

▼ その他のパッチをダウンロードしてインストールする

この手順では、表 5 で説明した SunVTS ソフトウェアのパッチ 112250-01 以降と、表 4 で説明した Sun Dual Fast Ethernet + Dual SCSI PCI ホストアダプタのサポートに必要なパッチ 109885-08 以降のダウンロード方法について説明します。

注 – SunVTS ソフトウェアの 112250-01 以降のパッチは、SunVTS バージョン 4.5 を実行している場合にのみインストールする必要があります。Sun Dual Fast Ethernet + Dual SCSI PCI ホストアダプタの 109885-08 以降のパッチは、Solaris 8 リリース 10/01 のオペレーティング環境が動作しているホストでこのホストアダプタを使用する場合にのみ、インストールする必要があります。

1. ホストにログインして、アレイに接続します。
2. SunVTS 4.5 ソフトウェアのパッチを適用する場合は、SunVTS ソフトウェアがインストールされていることを確認します。

SunVTS 4.5 とこれをサポートするマニュアルは、Solaris 8 10/01 オペレーティング環境に付属するサブプリメント CD に格納されています。ソフトウェアのインストール方法については、マニュアルを参照してください。
3. www.sun.com/sunsolve にアクセスします。
4. ダウンロードするパッチを検索します。
 - a. 「SUNSOLVE ONLINE」ページの「SunSolve Patch Contents」で、「Patchfinder」をクリックします。
 - b. 「Patch Finder」の検索フィールドにパッチの番号 (112250-01 以降または 109885-08 以降) を入力し、「Find Patch」ボタンをクリックします。
 - c. ブラウザのウィンドウで「Readme」ファイルを印刷または保存します。
 - d. 「[Download Patch (NNN,NNN bytes) HTTP FTP]」で、HTTP または FTP リンクのいずれかをクリックします。
 - e. 保存のダイアログボックスで、パッチクラスの保存先ディレクトリを入力し、「OK」をクリックします。
 - f. パッチの「Readme」ファイルの指示に従って、パッチをインストールします。

既知の問題

マニュアルでのサブシステム LED の説明に誤りがある

バグ ID : 4689770

問題がない状態のサブシステム LED の状態は、「消灯」です。『Sun StorEdge D2 アレイ設置・操作・保守マニュアル』の 1-7 ページの表 1-3 では、問題がない状態のサブシステム LED の状態が「緑色」と記述されていますが、これは誤りです。

PDF ファイルの誤り

パーツ番号 704-7982-10 のマニュアル CD に収録されているマニュアルの PDF ファイルには、しおりの不足や順序違いなどの小さなエラーがあります。該当するマニュアルは、Part No. の末尾に -10 が付くものです。更新されたマニュアル CD (パーツ番号 704-7982-11) では、PDF の表示エラーおよびその他のマニュアルの誤りが修正されています。修正済みのマニュアルの Part No. は、次の表を参照してください。

マニュアル名	旧 Part. No	修正された マニュアルの Part No.
Sun StorEdge D2 Array Cabinet Installation Guide	816-1696-10	816-1696-11
Sun StorEdge D2 Array Installation, Operation, and Service Manual	816-2578-10	816-2578-11

修正されたマニュアルは、次の手順に従って、サンの Network Storage のマニュアル Web サイトからダウンロードできます。

▼ 修正されたマニュアルをダウンロードする

1. ブラウザで、docs.sun.com にアクセスします。
2. 検索フィールドに次の文字列を入力して、「実行」をクリックします。
Sun StorEdge D2 Array
3. 表示された一覧から、ダウンロードするマニュアル名をクリックします。
4. PDF ファイルをハードドライブにダウンロードする場合は、次の手順を実行します。

- a. 「Download PDF File: NNNN KB/NNN pages」にカーソルを合わせます。
 - b. マウスの右ボタンのプルダウンメニューから「リンクに名前を付けて保存」を選択します。
 - c. 保存のダイアログボックスで、パッチクラスタの保存先ディレクトリを入力し、「OK」をクリックします。
5. ブラウザからマニュアルを印刷する場合は、次の手順を実行します。
- a. 「Download PDF File: NNNNKB/NNN pages」または「HTTP download」をクリックします。
Acrobat Reader が起動し、PDF ファイルが表示されます。
 - b. 「ファイル」メニューから「印刷」を選択します。

ESM の HVD の記号は LVD の記号の誤り バグ ID : 4689770

ESM の SCSI コネクタには、誤って HVD の記号のラベルが貼られています。Sun StorEdge D2 アレイは SCSI LVD 装置のため、HVD の記号は誤りです。

SCSI バスの最大長の説明

『Sun StorEdge D2 アレイ設置・操作・保守マニュアル』には、SCSI バスの最大長が 12 m という誤った記述があります。

SCSI の仕様¹では、二地点間接続での Ultra3 SCSI バスの最大長は 25 m です。Sun StorEdge D2 アレイでは二地点間接続を行います。各 ESM コネクタは、それぞれ異なる物理 SCSI バスに接続されます。51 m の内部バス長と、ホストの内部 SCSI バス長を計算に入れると、各 ESM コネクタまでの SCSI ケーブルの最大長は、およそ 24 m になります。

ただし、サンがサポートする最長のケーブルは 10 m です。

1. SCSI パラレルインタフェース - 3 (SPI-3)。Ultra3 SCSI 規格とも呼ばれます。

注 – ESM の各コネクタは異なる物理 SCSI バスに接続されますが、どちらのコネクタも同じ論理 SCSI バス上にあります。同じ ESM に 2 台のホストを接続しない場合は、ホストアダプタのマニュアルの説明に従って、OpenBoot コマンド `scsi-initiator-id` を使用して、片方のホストアダプタの SCSI バスアドレスを変更してください。その後、いずれかのホストが起動されると、もう一方のホストに SCSI リセットの警告が表示されます。

probe-scsi-all でターゲット F に 4 つのデバイスが表示される バグ ID : 4528044

サポートされる Sun StorEdge PCI Dual Ultra3 SCSI ホストアダプタにアレイを接続した場合、SCSI ID 0xf に 1 つのデバイスしか存在しなくても、`probe-scsi-all` コマンドは 4 つのデバイスを表示します。次のコード例を参照してください。

```
{0} ok probe-scsi-all
      /pci@1f,2000/pci@1/scsi@5
      Target 0
        Unit 0    Disk      FUJITSU MAN3184M SUN18G 1502
      Target 1
        Unit 0    Disk      FUJITSU MAN3184M SUN18G 1502
      Target 8
        Unit 0    Disk      FUJITSU MAN3184M SUN18G 1502
      Target 9
        Unit 0    Disk      FUJITSU MAN3184M SUN18G 1502
      Target f
        Unit 0    Processor  SUN D2 3033
        Unit 8    Processor  SUN D2 3033
        Unit 10   Processor  SUN D2 3033
        Unit 18   Processor  SUN D2 3033
```

保守情報

この製品のインストールおよび使用に関するサポートが必要な場合は、購入先まで問い合わせるか、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.sun.com/service/contacting>

